

Product Bulletin

製品説明書

3M™ 水性プライマー

1 適用範囲

本書は 3M™ ダイノック™ フィルムの施工で使用する下記の水性プライマーに適用します。

- ・ 3M™ 水性プライマー WP-2000
- ・ 3M™ 水性プライマー WP-137M

2 特徴

本製品は水を媒体としたプライマーです。

媒体が水であるため有機溶剤系のプライマーに比べて臭いの発生が少なくなります。

3 製品仕様

製品の仕様については以下をご参照ください。また、製品仕様は予告なく変更する場合があります。

表 1 製品仕様

	WP-2000	WP-137M
内容量	4L	2 L
種類	合成ゴム系	合成樹脂系
使用方法	水で 3~4 倍に希釈	下地により原液から 3 倍希釈の間で使用※1
参考塗布量※2	15~30 m ² /L (希釈後)	15~30 m ² /L (希釈後)
色	青白色	青色
固形分	約 48%	約 37%
粘度※3	約 2400mPa・s	約 300~約 1200mPa・s
有効期間※4	未開封の状態で ご購入後 1 年間	未開封の状態で ご購入後 6 ヶ月間
F☆☆☆☆ 認定番号	JAIA-004046	JAIA-009690
適合基材	石膏ボード ケイ酸カルシウム板 シナベニヤ ラワンベニヤ MDF	石膏ボード ケイ酸カルシウム板 シナベニヤ ラワンベニヤ MDF アルミニウム ステンレス 電気亜鉛めっき鋼板

※1：WP-137Mの希釈について

石膏ボードとケイ酸カルシウム板の場合：水で2~3倍に希釈。プライマーが濃すぎると基材に浸透せず密着性が悪くなります。塗料が薄すぎると基材表面に皮膜が形成しないので接着不良を起こします。

金属下地の場合：原液のままか水で最大1.5倍まで希釈。プライマーが薄すぎると弾きが発生して皮膜が形成できません。

※2：参考値です。基材や使用方法により異なります。

※3：参考値です。温度により異なります。

※4：一度でも凍結すると、解凍して液体に戻ってもプライマーとしての性能を発揮しませんのでご使用できません。

4 製品特性

製品の製品特性は以下をご参照ください。また、製品特性は予告なく変更する場合があります。

各基材への接着力

<測定方法>

各種基材にプライマーを塗布・乾燥し、幅 25mm 長さ 180mm の帯状のフィルム切片を各基材に貼り付け後、20℃、相対湿度 65%RH で 48 時間放置する。その後、引張試験機を用いて引張速度 300mm/分で 180 度方向に引き剥がす。

<結果>

表 2 接着力測定結果※1

	接着力 N (25mm 幅)	
	WP-2000	WP-137M
石膏ボード	3 ※2	4 ※2
ケイ酸カルシウム	23 ※2	20 ※2
シナベニヤ	37	29
ラワンベニヤ	15 ※2	18 ※2
MDF	28	25 ※2
電気亜鉛めっき鋼板	-	42
ステンレス	-	36
アルミニウム	-	38
ポリエステル化粧板	-	-

※1 プライマーおよび基材により希釈倍率は異なります。

※2 基材破壊

5 施工

5-1 プライマーの希釈：一日で使用する分だけ容器に移し、水でプライマーを希釈してください。*

均一になるまで攪拌してください。

※原液で使用する場合を除きます。

5-2 表面清掃：下地表面の汚れや油分などの異物を除去してください。

5-3 プライマー塗布：刷毛またはローラー刷毛で均一に塗布してください。

5-4 乾燥：周囲の温度、湿度、施工場所の広さなどの環境条件や塗布量によって乾燥時間は異なります*1が、30分～2時間*2は必要です。

また1日以内に3M™ ダイノック™ フィルムを貼り付けてください。

※1 石膏ボードやケイ酸カルシウム板など水分をよく吸収する基材の場合、

十分に乾燥せずにフィルムを貼付けると中に水が閉じ込められて接着不良を起す場合があります。

※2 WP-137M は30分以上（10℃前後となる場合は60分以上）

WP-2000 は2時間以上

6 注意事項

■使用上の注意事項

- ・ 使用後の残った希釈溶液は廃棄してください。水で希釈した溶液を保存すると腐敗することがあります。
- ・ 使用後の刷毛などは水で充分洗浄してプライマーを洗い流してください。プライマーが付着したまま放置すると固まって使用できなくなります。
- ・ 一度使用したものは容器に戻さないでください。
- ・ 過度に湿度の高い箇所への貼り付けは避けてください。
- ・ 目地部分に塗布する場合は、落とし込み部分だけでなく、平面部分にもプライマーを塗布してください。
- ・ 溶剤系のプライマーに比べ下地への浸透性が劣るので、塗布量が多すぎると表面に被膜を造ります。塗布量にご注意ください。
- ・ プライマーが十分乾燥後フィルムを貼り付けます。一度接着した部分は剥がせなかったり、下地を損傷させる場合がありますので注意してください。
- ・ 十分な接着力を得るために、低温下で施工する場合はフィルム貼り付け前後に、プライマー塗布部分をドライヤー等で加温してください。
- ・ 余分なところに付着したプライマーは、乾燥する前に水で洗浄してください。

■安全衛生上の注意事項

- ・ 換気のよい場所で蒸気を吸い込まないようにし、必要に応じてマスクを使用して作業してください。
- ・ 眼、皮膚に触れないように保護メガネ、保護手袋、長袖の作業服を着用してください。
- ・ 作業後は手洗い、うがいを充分に行なってください。
- ・ 廃棄は各自治体の指導に従ってください。

■緊急時の応急処置

- ・ 眼に入った場合は、多量の水で洗い速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ・ 皮膚に付着した場合には、石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある場合には速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

■WP-2000 使用時

- ・ 金属や樹脂基材には密着いたしません。

■WP-137M 使用時

- ・ 樹脂基材には密着いたしません。
- ・ 初期接着力を抑えて設計しています。低温環境下などの接着力が低下する環境では著しく接着力が低下しますので、施工環境の温度管理を十分に行ってください。

7 輸送・保管

- ・ 直射日光、湿気、高温を避け、屋内の冷暗所（5℃～35℃）に保管してください。上記の保管条件において未開封の状態に保管した場合の有効期間はWP-2000でご購入後1年間、WP-137Mでご購入後6カ月間です。
- ・ 子供の手の届かない場所に栓をして事故が起こらないように配慮してください。
- ・ 開封後も同じ環境で保管して保証期間内にご使用ください。
- ・ 一度でも凍結すると、解凍して液体に戻ってもプライマーとしての性能を発揮しませんのでご使用できません。

本製品の危険性、有害性及び取り扱いに関する情報は、最新の安全データシート（SDS）をご参照ください。お持ちでない方は、当社または当社特約店までご請求いただくか、スリーエムジャパン株式会社のホームページよりダウンロードしてください（SDS 番号：WP-2000; 08-5356-4, WP-137M; 27-3863-1）。

http://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/company-jp/SDS-search/

ご採用決定の際には、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、ダイノックは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社

© 3M 2024. All rights reserved
PC-0273-01
2024/7/8

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）